NWEC令和3年度「男女共同参画推進フォーラム」出展番号34

気候変動×ジェンダー平等
CSW66にむけて

2021年12月5日（日）14～16時

主催：JAWW（日本女性監視機構）

豪雨や山火事など地球温暖化の影響が感じられるようになりました。気候変動対策もジェンダー平等の達成も待ったなしの地球規模の課題です。

第66回国連女性の地位委員会（CSW66）の優先テーマは「気候変動および環境・災害リスク削減におけるジェンダー平等と女性・少女のエンパワーメント」です。これにむけて、気候変動に取り組んでいる日本の若者や海外の女性たちの活動を知り、気候変動とジェンダー平等、それぞれの取組みの相乗効果をあげるためのヒントを得ましょう。

パネルディスカッション方式で行います。初歩的な質問大歓迎です。

【登壇者】

遠藤　理紗
（特非）「環境・持続社会」研究センター（JACSES）事務局次長・気候変動プログラムリーダー

倉石　東那
持続可能な社会に向けたジャパンユースプラットフォーム(JYPS) アドバイザリー

天沼　伸恵
（公財）地球環境戦略研究機関（IGES）サステイナビリティ統合センター　副ディレクター

NWEC令和3年度「男女共同参画推進フォーラム」出展番号34

気候変動×ジェンダー平等 CSW66にむけて

2021年12月5日（日）14～16時

主催：JAWW（日本女性監視機構）

参加方法：

（1）「NWECフォーラム2021」の「**参加登録フォーム**」から参加登録を行う
（2）送られてきたIDとパスワードで「NWECフォーラム2021」**特設サイト**にログインする
（3）出展プログラム34 JAWW(日本女性監視機構)よりワークショップ参加申込
締切は12月3日（金）です
（4）お申込みいただいた方には、開催日前日（12月4日（土））に参加のためのZOOM情報をお送りします

※参加方法について詳しくはこちら→**PDFファイル**

参加費： 無料

問合せ先：JAWW事務局 office@jaww.info

＊ JAWWホームページでも紹介しています。
https://jaww.info/news-detail.php?id=95
＊「NWECフォーラム2021」については以下NWECホームページをご参照ください。
https://www.nwec.jp/event/training/g_forum2021.html

【登壇者詳細】

遠藤　理紗
(特非)「環境・持続社会」研究センター(JACSES) 事務局次長・気候変動プログラムリーダー
津田塾大学英文学科卒業、英国マンチェスター大学修士課程修了(開発学)。保険・エネ ルギー関連の民間企業勤務を経て、2014 年から JACSES スタッフ。気候変動・SDGs に関す る調査研究・政策提言・普及啓発活動に従事。(一社)SDGs 市民社会ネットワーク事業 統括会議進行役、Climate Action Network Japan 役員等も務める。

倉石　東那
持続可能な社会に向けたジャパンユースプラットフォーム(JYPS)アドバイザリー 東京大学総合文化研究科国際社会科学専攻修士 1 年。若者による国際会議への参加 機会を拡大する JYPS の事務局長を 2021 年 9 月まで務めた。2020 年 6 月に環境大臣 にコロナ後の環境政策に関する提言書を手交、8 月に第 5 次男女共同参画基本計画策定 に伴いユース提言を内閣府男女共同参画担当大臣に手交、2021 年 2 月中長期の気候 変動対策検討小委員会にて、意思決定への参画や脱炭素政策に関する若者の意識状況 について発表した。

天沼　伸恵
(公財)地球環境戦略研究機関(IGES)サステイナビリティ統合センター 副ディレクター 2013~2017 年に国連アジア太平洋経済社会委員会(UNESCAP)に勤務し、SDGs プロセスの策定から実施、フォローアップやレビューまで幅広く担当。現在は IGES にて、SDGs に 関する国内外の動きを調査するほか、政府・企業だけでなくひとりひとりも含めた多様な組織や 人々が協力して SDGs を達成するために必要なことを研究している。主な著書に『SDGs の手法とツールがよくわかる本』(共編著、2020 年)。ピッツバーグ大学国際開発学修士。